結婚・出産・子育て支援の充実について

小学生	中学生	高校生	大学生	独身成人 主として若年者 20～30代	妊娠前	妊娠期 出産	産後 新生児	子育て世代 ～２歳	子育て世代 ３～５歳	子育て世代 小学生	子育て世代 中学生	子育て世代 高校生	子育て世代 大学生

〔意識啓発〕
- 将来の「結婚・妊娠・子育て」に対する正しい知識の習得と意識啓発

生の楽習講座

ライフプラン講座

〔結婚支援〕
- 早期結婚に向けた意識啓発
- 出会いの場の提供
- 相談・マッチング支援

結婚支援事業
- 縁結びサポートＣ
- はぴこによるﾏｯﾁﾝｸﾞ
- コンピュータマッチング

〔不妊対策〕

県・市町村：
不妊治療費助成

〔母子保健〕

妊娠・出産・育児のサポート

市町村：家庭訪問・相談、妊婦・乳幼児健診、離乳食等教室

市町村：保育所、学校保健との連携

〔育児の不安解消〕

市町村：子育て世代包括支援Ｃ、産後ケア事業等

育児に係る母親の不安・負担
- 知識や経験不足からくる不安
- 頼れる人がいない孤独感
- 夜泣きからくる肉体的疲労
- 育児放棄、虐待

〔子育て支援〕

①経済的負担の軽減

国：児童手当

保育・教育

県：１子２子・３子

市町村：追加で減額

国：3-５無償化

義務教育の無償化(既)

国：教育無償化（高校・大学）

医療費

市町村の助成(乳幼児～高校生)

県の助成(就学前児童)

②受け皿の確保

国・県・市町村
：保育所、児童ク、病児保育・ファミリーサポートＣ
体制整備、人材の確保・育成

③仕事と家庭の両立支援

県：こっころカンパニー(企業の啓発)・ﾜｰｸ･ﾗｲﾌ･ﾊﾞﾗﾝｽの推進

④社会全体で子育てを応援する機運の醸成

県：「子育てしやすい地方の先進県しまね」のＰＲ
こっころパスポートの普及（店舗による子育て応援）

課題
- 市町村の参画が不十分
（専門職(嘱託)を配置している出雲市は成婚件数トップ）

課題
- 産後間もない母親が抱える不安・負担を解消し、安心して子育てできるような施策の充実

各市町村の結婚対策を推進

「結婚支援員」の配置に交付金を充当
コンピュータマッチング「しまコ」の閲覧端末を市町村にも配置

全市町村で安心感を醸成

総合相談窓口の設置
不安等解消につながる事業の実施

しまね子育て安心サポート事業